

議会だより



副議長

井川 晃一



議長

池添 義春

新年のごあいさつ

新年、あけましておめでとうございませう。皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、市議会の活動に温かい御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、一昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るつた一年でありました。この間ワクチン接種を始めとする感染防止対策が迅速に進められましたが、依然として、社会経済活動や国民生活に大きな影響を及ぼし、大変厳しい状況が続きました。

そのような中、新型コロナウイルス感染症の影響により一年延期されておりました、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が無事に開催され、多くの日本人選手が活躍し我々に勇気と感動を与えてくれました。

市議会におきましては、新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算など、市民生活に直結する議案について、迅速かつ適切に対応するため、臨時会の開催や定例会の日程変更を行うなど、機動的な議会運営に努めました。

さらに、「公共施設の在り方調査特別委員会」では、「市民サービス」の「ターミナル化」推進計画に基づき取組が進められている(仮称)駅前庁舎について調査、協議を行い、令和3年11月には、その調査結果を市当局への提言書として取りまとめました。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、本市におきましても、経済活動などに甚大な影響が出ており、こうした様々な課題に対して民意をきめ細かく市政に反映させていくことが重要であると考えております。

また、昨年は、市制施行70周年という、本市にとって節目の年でもありました。今後も、市民の皆様の負託により与えられた権能や職責を市民の皆様のために十分に発揮し、健全で開かれた議会となるよう、これまで以上に取り組んでいく所存でございます。

皆様方におかれましては、一層の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、幸多き一年となりますことをお祈り申し上げまして、新年の御挨拶といたします。

謹賀新年

市議会議員は、公職選挙法で市内での年賀状や挨拶状などを出すことが禁止されているため、本誌面をもって、新年の挨拶にかえさせていただきます。

市民の皆様のお理解をお願い申し上げます。

誌面のご案内

新年の抱負	1～4
決算審査のあらまし	5・6
公共施設の在り方調査特別委員会	7



ねやがわ未来議員団

次代の転換期に移行する新たな
ステージの今、真の市民主体の街
づくりに向けた政策提言

新年あけましておめでとうございます。昨年コロナ禍という未曾有の大災害に見舞われた中、緊急事態宣言が発出され未だ経験したことのない事象が発生しました。他方、デジタル技術を活用した柔軟な働き方やビジネスモデルの変化、環境問題への意識の高まり、東京一極集中が変化する兆しなど、わが国で起こるべきパラダイムシフトがコロナ禍を経て早まりつつあります。わが会派でも、議会での活動において、各議員が最先端の情報を盛り込んだ一般質問や委員会質疑を行い、行政運営全般に提言を行って参りました。令和3年度当初予算審議では、当会派より修正案を提出し可決されたものの、再議による審議の結果否決、9月定例会補正予算審議では、修正

案を提出し可決されました。議会において是非々々で臨み、真に市民のためにと日夜を問わず活動し続ける姿勢を継続しています。本年は、国政において新たな政権での始まりとなりました。国策とも連携した様々な角度から提言を行ってまいります。

衛生的で快適な生活の確保

○マスク着用、ワクチン接種済でも感染対策の徹底(手洗い、換気、密を避ける)、新型コロナウイルス感染者の重症化リスクの発信継続を。

○ワクチン接種後の副反応及び後遺症に悩む患者に対する医療提供体制の情報収集と実態説明を行った知見や情報等を市民に広く周知を。

社会経済活動に対する支援

○数多くの中小零細企業や個人事業主が未だ回復出来ない中、経済活動に動しんでいる。国や府の支援に当たらない個人事業主も数多く、本市において市内事業者への財政支援を。

○産業経済団体等との協働により「バル事業」「クーポン事業」等、飲食業を含むまちの活性化に資する支援を推



北川 健治

仁和寺南町二丁目4番8号
☎ 827-6820
S23.9.26 生、自由民主党



金子 英生

太秦桜が丘1番18号
☎ 821-5774
S46.1.22 生、自由民主党



井川 晃一

成田東町6番7号
☎ 842-3500
S57.8.30 生、自由民主党



北川 光昭

対馬江東町6番1号
☎ 838-5811
S31.12.15 生、自由民主党



久野 須賀子

御幸西町25番14号(301号)
☎ 090-2554-3185
S40.9.8 生、無所属



板東 敬治

大利元町16番7号
☎ 826-6822
S40.10.22 生、無所属



馬場 才

美井元町15番11号
☎ 837-7222
S46.1.18 生、無所属



西尾 勝成

三井南町1番1号(101号)
☎ 080-4244-7728
S52.11.20 生、立憲民主党

全員協議会を開催

昨年の10月13日（水）、11月17日（水）及び11月24日（水）に全員協議会を開催し、それぞれ以下の内容について説明を受けました。

10月13日 水

寝屋川市の就学前教育・保育の推進
ー市立幼稚園・保育所再編実施計画ー

11月17日 水

市立小中学校親子給食調理場建設工事
基本設計概要版

11月24日 水

寝屋川市都市計画マスタープラン改定（素案）



進、地域経済の底上げを。

ポテンシャルをフル活用した都市 基盤整備事業

○京阪沿線の街づくりは続く。京阪ホールディングス株式会社、門真市と連携し、都心に一番近い駅の優位性を利用し、新たな魅力有る「駅」の可能性、萱島駅前ロータリー、線路下の整備を早急に進めることを。

○大阪府立高専の移転が方針決定し、近隣では旧イオンモールの解体工事が進む。一段の大型事業用地・整形地であり、開発の具体化に向けた取組を大阪府、事業者側へ継続して働きかけることを。

○公共交通網の一つ、市内4駅ほか公共施設及び公共施設に準ずるところ

を結ぶバスの導入につき官民連携のもとで検討を。

○ユニバーサルな視点で電動セニアカーなどウォークアブルな街なみを。

災害から命を守るための対策

○古川雨水幹線整備事業を進めるための国土交通省要望活動継続強化を。
○水道事業に係る危機管理体制強化策として、市内上下水道工事業者との関係強化を図ることを。

子どもを全力で守り抜く

○こども部と教育委員会の垣根を越えた組織を活かし就学前教育のみならず、出産前、出産、保育、教育、いじめ、虐待、子育て、引きこもりなど継続した途切れのない支援を。

寝屋川市防災備蓄センター 議員視察を実施

昨年の11月17日（水）、旧ふじの木公園跡地に設置された「寝屋川市防災備蓄センター」へ議員視察を行いました。視察では、倉庫や事務室などを見学するとともに、設備の概要などについての説明を受けました。



吉羽 美華

香里南之町 28 番 6 号
☎ 834-0917
S55.7.26 生、無所属



山崎 菊雄

若葉町 34 番 10 号
☎ 829-1900
S24.5.12 生、無所属



公明党市会議員団

感染症に強い市へ

健康と生命を守り

暮らしに寄り添う施策を

明けましておめでとうございます。
市民の命と生活を守り、希望の光と
安心、活力あふれる未来を届けるた
め全力で取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症対策

- 3回目以降のワクチン接種を円滑に進めること
- 経済的困難な子育て世帯を対象に、食品を提供するフードバンクセンターを開設すること
- 国制度では条件を満たさない中小個人事業主の支援策を講じること
- 市民が文化芸術にふれる機会を増やし充実させること

子どもの健全育成

- 小学校体育館のエアコン設置
- ヤングケアラーの支援を図ること
- 子どもの健全育成に関わる有効な施策の総動員を図ること（学校・家庭・防災・交通安全等全所管）

市民福祉の向上

- 投票促進策として共通投票所の設置及び乗合い事業の活用等を図る
- 駅前庁舎にエスカレーターを設置
- 子ども医療費の助成制度の拡充（一部負担金の無料化）



池添 義春

高柳五丁目3番1号
☎ 839-4171
S33.7.11 生、公明党



村上 順一

南水苑町5番12号
☎ 811-0205
S42.2.2 生、公明党

行財政運営について

- 水路の適正管理を図ること（臭い、泥抜き・ゴミ取り・草刈り等）
- 防災士資格取得費用助成制度導入
- （仮称）ねやがわポイント（ねやポ）事業の導入を検討すること
- フレックスタイム制・開庁時間の延長についての効果を検証し、今後の取組に活かすこと
- など86項目を予算要望しました。

まちづくり施策

- 社会的孤立の環境整備と「地域共生社会づくり」の整備を図ること
- パートナーシップ制度の導入
- お悔やみコーナーの設置
- 胃・大腸カメラ検査費用助成



野々下 重夫

豊野町15番33号
☎ 823-5988
S28.12.9 生、公明党



辻谷 恵一

寿町45番20号
☎ 090-1482-3053
S47.5.23 生、公明党



高見 雄介

上神田一丁目44番27号
☎ 828-0814
S46.10.3 生、公明党



岡 由美

成田南町13番14-1号
☎ 831-8700
S42.5.5 生、公明党

10月臨時会を開催

～旧焼却施設解体工事に係る補正予算を可決～

昨年の10月14日（木）に臨時会を開催し、令和3年度末に完了を予定している旧焼却施設解体工事に係る補正予算を審議し、可決しました。



大阪維新の会議員団

謹んで新年の
お祝いを申し上げます

旧年中は私共の会派活動に格別のご理解ご協力を賜り心から御礼を申し上げます。未来を見据えた確実な政策提言を行い、納税者目線の当たり前の政治を実行してまいります。実のある議論を行い、愚直に議員の職務を全うしてまいります。

持続可能な行財政運営について

○人口減少を前提に市役所組織の将来像を考えること。

○公共施設の縮減について市民サービスの集約化とDXの今後の進捗状況を見極め早急に取り組むこと。また不要な所有不動産や動産に関しては速やかに売却すること。

まちの活性化について

○寝屋川公園を始め市営公園の積極的な活用と公園の在り方を総合的に検討すること。

子育て教育について

○塾や習い事に活用出来る「教育バウチャー券」の導入可能性について調査研究を行うこと。

○食育と安心安全の観点から学校給食におけるパンと牛乳の在り方を見直すこと。



福田 篤志

香里北之町7番13号
☎ 080-2532-4113
S59.1.18 生、大阪維新の会



中谷 剣将

香里新町24番4-103号
☎ 070-3865-6411
H3.10.10 生、大阪維新の会



奥 大輔

池田新町3番11-102号
☎ 090-9622-9461
S50.9.10 生、大阪維新の会



中川 健

三井が丘一丁目4番8-206号
☎ 080-5305-3479
S63.6.15 生、大阪維新の会



元橋 理浩

中神田町9番11号
☎ 090-3350-7015
S44.8.2 生、無所属

旧年は平穏な生活を取り戻す一年でした。本年は様々な得た教訓を生かしコロナ前よりよくなったと感じただけの一年を目指します。

謹んで新春をお祝い申し上げます

無所属議員

○少人数学級と学校施設改善
○国保料の負担軽減と介護保険料の低所得者軽減の拡充、利用料減免制度創設、特養ホームの待機者の解消
○CO₂削減目標の見合う具体策の実施
○各種審議会等や女性管理職の比率を高めること

コロナから命をまもる市政を

新型コロナウイルスの影響から市民の命と暮らしを守るため頑張ります。
○誰でも受けられるPCR検査の拡充と保健所体制の確保
○市内中小零細事業者を守るための支援・融資制度などの拡充

日本共産党市会議員団



森本 雄一郎

清水町32番18-204号
☎ 888-3085
S48.11.3 生、自由民主党

自民党の森本雄一郎でございます。本年も、今までに実現してきた政策提案力を発揮し、信念ある行動とともに、市の発展に努めてまいります。

謹んで新年のご祝辞を申し上げます

無所属議員



中林 和江

宝町4番33号
☎ 090-3944-8385
S31.5.28 生、日本共産党



太田 徹

高柳二丁目49番2号
☎ 090-2015-9293
S43.6.20 生、日本共産党

決算審査のあらまし

9月定例会で継続審査となった令和2年度会計の歳入歳出決算を審査するため、予算決算常任委員会分科会等を10月に4日間、開催しました。その質疑応答の一部要旨を掲載します。

総務都市創造分科会

ふるさと納税

問 令和2年度の寄附額と執行額は、寄附額は約2300万円であり、昨年度に比べて伸びている。執行額はポータルサイトに係る手数料と、返礼品に係る委託料を合わせて約770万円である。

答 寄附件数と寄附額はどちらも大事であるが、どちらを重点的に進めているのか。

問 応援していただくという視点での「件数」と、自主財源の確保という視点での「金額」について、両方バランスよく進めていく。

産業振興施策

問 事業継続支援金の結果と所感は。

答 府の休業要請支援金の対象とならず20%以上50%未満の売上減少があった事業者を対象に300件以上支給した。他市に先駆けて対策を講じ、評価の声もいただいた。

地籍調査

問 事業はポテンシャルのある箇所から進めるとあったが、効果は。

答 効果としては、土地の流動化が図れ、災害等が起こった際には迅速に回復できる場所である。

問 今後の方向性は。

答 都市計画道路萱島讃良線の整備事業に伴う先行として当調査を実施

課税状況の調査

問 償却資産の調査を実施し、未申告から申告につながった実績は。

答 新規法人が164件で約1100万円、その他が12件で約180万円の課税につながった。

問 航空写真を活用した家屋の調査の実績は。

答 家屋の調査は、新築や増改築等、約1000件の異動を把握し、約80万円の効果額が出ている。

オンライン相談

問 令和2年度の実績が12回と少ないものと思うが、周知が足りなかったのか。何か課題があるのか。

答 件数自体は、令和3年度は18件であり伸びているが、引き続き、積極的なPRに努めていきたい。

問 1日最大何人対応できるのか。

答 8枠から10枠ぐらいは対応可能であるものと考えている。



オンライン相談

令和2年度決算の概要

(単位：千円)

△はマイナス、繰越財源は除く、消費税込 (単位：千円)

区 分		歳入A	歳出B	差引(C) A-B	繰越額D	実質収支 C-D		
会 計								
一般会計		118,888,940	117,101,521	1,787,419	74,532	1,712,887	収益的收入額	4,168,819
							収益的支出額	3,657,397
							差引額	511,422
特別会計	国民健康保険	25,986,196	25,372,097	614,099	0	614,099	資本的收入額	532,296
	介護保険	21,860,509	21,496,116	364,393	0	364,393	資本的支出額	1,451,674
	後期高齢者療養	3,857,956	3,672,046	185,910	0	185,910	差引額	△919,378
	公共用地先行取得事業	0	0	0	0	0	税抜処理後純利益	436,564
	母子父子寡婦福祉資金貸付金	38,221	30,785	7,436	0	7,436	収益的收入額	5,828,834
合 計		170,631,822	167,672,565	2,959,257	74,532	2,884,725	収益的支出額	5,418,334
							差引額	410,500
							差引額	△2,621,122
							税抜処理後純利益	332,800

健康福祉分科会

マイナンバーカードの交付

問 マイナンバーカードの交付状況は。
答 令和2年度は27・56%、令和元年度は17・7%となる。

問 令和2年度の交付枚数が前年に比べ大幅増になった原因は。

答 令和2年7月からマイナポイントの受付が始まり、申請補助の実施等により申請の促進に努めるとともに、交付窓口体制の拡充を図ったことによる。

ビデオ通話相談窓口

問 ビデオ通話相談窓口の運用で、特に、令和2年度において工夫した点は。

答 聴覚障害の方が来られた場合、障害福祉課につないで手話通訳をする中で、各シティ・ステーションの職員がそれを聞き取り対応している。

福祉避難所開設運営マニュアル

問 令和3年5月の災害対策基本法改正により出てきた個別避難計画やBCPの作成について、今後どのようにマニュアルに反映されるのか。

答 防災の担当課とも協力していきながら検討していかなければならないと考えている。

医療用陰圧テント

問 医療用陰圧テントとはどういうときに使うものか。



タッチパネル式証明書自動交付機

問 新型コロナウイルスの感染状況が増えた場合に、例えば市内の医療機関に貸出し、発熱外来として使用したり、保健所や保健福祉センターの敷地内に臨時的に設置することを想定し、購入した。

答 使用実績及び保管場所は、使用実績は現状なし。環境部の敷地を借りて保管している。

成人歯科健診

問 受診率が11・4%と少し低いように思うが、令和2年度の受診率の目標は幾つだったのか。

答 健康増進計画の目標値である11%を既に達成している状況である。

デジタル化の推進

問 タッチパネル式証明書自動交付機及び窓口予約システムの令和2年度の実績は。

答 タッチパネル式証明書自動交付機は7365件、窓口予約システムは7129件となる。

文教生活分科会

防災行政無線の活用

問 防災行政無線を活用して、オレオレ詐欺や、振込詐欺等の注意喚起を行うことはできないのか。

答 課題もあるが今後検討していく。

夜間防犯パトロール

問 令和2年度から、実施時間帯が深夜帯から夜間帯に変わったが、課題と評価は。

答 子どもたちの外出が多く、犯罪が多い時間帯に重点的に実施する形に見直したことで、小・中学生に対する帰宅指導などの声掛けを行った実績が増えるなど、子どもたちへの見守りの強化と犯罪抑止効果が図られていると認識している。

待機児童ZEROプランR

問 待機児童ZEROプランR推進事業のPRによって、どれだけの成果があったのか。

答 PR事業だけの成果ではないが、事業の総合的な成果として156人の保育士を確保することができ、365人の児童の受け入れが可能となった。それにより、結果として平成30年度から3年間、年間を通じた待機児童ゼロを達成できた。

フードドライブ

問 令和2年度の実績は。

答 約300キログラムの食品の提供があり、前年度から約133キログラム増加している。

問 今後の展開は。

答 引き続き子ども食堂や、社会福祉協議会に提供させていただく。

教育相談

問 コロナ禍で件数が減っている中で「発達」だけが増えている要因は。

答 児童・生徒の発達の課題について社会的な理解が深まってきたことによる相談の増加ではないかと考えている。

図書サービスの充実

問 図書の配送サービスの実績は。

答 令和2年10月から開始し、利用者実績数は745人、貸出しの実績は1832件であった。

問 1832件の内訳は。

答 郵便局が1170件、シティ・ステーションが662件であった。



郵便局にある図書配送事業返却ボックス

公共施設の在り方調査特別委員会

～(仮称)駅前庁舎に関する提言書を取りまとめ～

(仮称)駅前庁舎については、これまで、市議会において、関連議案が審議されてきました。令和3年9月定例会では、同施設の改修工事設計業務委託料を含む補正予算について、市議会側から当該委託料分を減額する修正案が提出され、可決されております。

今後、市当局で内容の再検討を行う際に、公共施設の在り方調査特別委員会における(仮称)駅前庁舎に関する考え方や意見を踏まえていただくため、当特別委員会において、以下の項目について提言を行いました。

当提言書については、昨年の11月1日に当特別委員会委員長から議長へ、また、11月4日に議長から市当局へ送付しております。



(仮称) 駅前庁舎の外観

提言項目

- 1 (仮称)駅前庁舎の設計に当たっては、デザイン性や空間づくりに注力するのではなく、効率化・集約化に重点を置き、「市役所」としての行政機能を十分発揮できる施設とすること。また、最先端のデジタル技術の活用やSDGsの対応を踏まえた施設整備を行うこと。
- 2 相当数の電話回線の確保、Wi-Fiの全階配備などを行い、災害時において、寝屋川市駅前における防災拠点施設の中枢としての機能を担うことができるよう整備すること。
- 3 来庁者(特に乳幼児を連れた方、高齢者、障害者などの要配慮者)の移動負担の軽減、エレベーター待ち等の滞留抑制及び利便性の向上の観点から、エスカレーター設置の可否を含め、来庁者の動線に考慮した配置とすること。
- 4 職員の資質を向上させるとともに、DXを積極的に推進し、マンパワーとデジタル技術の活用の両輪で、“究極のワンストップ窓口”の実現を図ること。
- 5 市民サービス部局に関わる窓口業務については、可能な限り1階に集約し、各種の窓口を網羅できるようにすること。
- 6 シティ・ステーションを含む窓口の処理件数やマイナンバーカード普及による今後のコンビニ等での各種証明書の発行枚数、デジタル技術の進展状況等を見据えた上で、設置する窓口や機器等の台数を精査し定めること。
- 7 来庁予定者のアクセス手段の把握に努め、必要な駐車場及び駐輪場を確保すること。



(仮称) 駅前庁舎の視察の様子



委員会での会議の様子

※提言書等の詳細は、市議会ホームページの「公共施設の在り方調査特別委員会」(右のQRコード)に掲載しております。

